



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社コンヴァノ 上場取引所 東  
コード番号 6574 URL <https://www.convano.com/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 上四元 絢  
問合せ先責任者（役職名） 執行役員（氏名） 藤本 光（TEL）03-3770-1190  
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満四捨五入）

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,513	13.6	△116	—	△120	—	△120	—	△120	—	△120	—
2024年3月期中間期	1,332	20.5	95	—	89	—	57	—	57	—	57	—

  

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△27.60	△27.60
2024年3月期中間期	25.13	25.12

（参考）EBITDA 2025年3月期中間期 12百万円 2024年3月期中間期 223百万円

（注）1. 当社グループは経営上の重要な指標としてEBITDAを用いております。

2. 当中間連結会計年度において、新株予約権は逆希薄化効果を有するため、希薄化後1株当たり中間損失の計算から除外しており  
ます。3. EBITDAの定義、計算方法につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説  
明」をご覧ください。

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	2,830	1,534	1,534	54.2
2024年3月期	3,002	1,644	1,644	54.8

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有 者に帰属する 当期利益	基本的1株当 たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,400	31.3	△220	—	△230	—	△230	—	△230	△53.14

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社(社名) 株式会社 Convano consulting、除外 1社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	4,334,960株	2024年3月期	4,333,560株
2025年3月期中間期	153株	2024年3月期	111株
2025年3月期中間期	4,334,211株	2024年3月期中間期	2,271,449株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算説明資料は、TDnet及び当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約中間連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 .....	6
要約中間連結損益計算書 .....	6
中間連結会計期間 .....	6
要約中間連結包括利益計算書 .....	7
中間連結会計期間 .....	7
(3) 要約中間連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり利益) .....	12
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループの業績につきましては、売上収益は1,513百万円（前年同期比13.6%増）、営業損失は116百万円（前年同期は営業利益95百万円）、税引前中間損失は120百万円（前年同期は税引前中間利益89百万円）、中間損失は120百万円（前年同期は中間利益57百万円）、当社が経営上の重要な指標としているEBITDA（※）は12百万円（前年同期は223百万円）となりました。

2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）は売上収益3,400百万円、営業損失220百万円と予測しており、当中間連結会計において順調に推移しております。2027年3月期の連結業績目標（2026年4月1日～2027年3月31日）は売上収益5,600百万円、営業利益510百万円と公表しており、人材戦略の主要KPIであるネイリスト従業員数は計画を上回るスピードでの採用となりました。当中間連結会計期間において人材採用が順調に推移したことから、下半期はネイリストの生産性向上に重点的に注力していく予定です。

また、当中間連結会計期間から連結子会社となる株式会社Convano consultingは、外部からヘッドハンティングを実施し、当社に対してコスト削減やマーケティング機能の強化及びDX化の推進を行うことで、中期経営計画を軌道に乗せることに成功しました。今後は株式会社Convano consultingの独自の知見・データを活用することで、ネイル事業以外に対する収益獲得の機会を模索してまいります。

また、非連結子会社であります、株式会社シンクスヘルスケアと株式会社M&Aテクノマージコンサルティングについても収益獲得に向けて稼働している状況でございます



なお、文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び償却費

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## ① ネイル事業

(店舗数)

ブランド名	地域	2024年3月末	開店	閉店	2024年9月末
ファストネイル	関東	41(1)	3	△2	42(1)
	東海	6	—	—	6
	関西	6	—	—	6
	中国	1	—	—	1
	九州	2	—	—	2
	計	56(1)	3	△2	57(1)
ファストネイル・プラス	関東	3	—	△2	1
ファストネイル・ロコ	関東	3	—	△1	2
	東海	2(2)	—	—	2(2)
	関西	1(1)	—	—	1(1)
	九州	2(2)	—	—	2(2)
	計	8(5)	—	△1	7(5)
合計		67(6)	3	△5	65(6)

(注) ( )内はフランチャイズ店舗であり内数であります。

## (店舗サマリー)

年	月	内容
2024	4	ファストネイル プラス 大宮店を閉店し、7月にファストネイル 大宮西口駅前店としてリニューアルオープン
	〃	ファストネイル プラス 横浜店を閉店し、9月にファストネイル 横浜西口ANNEX店としてリニューアルオープン
	7	ファストネイル アインズ&トルペ池袋西部店を移転し、ファストネイル 池袋東口駅前店として開店
	〃	ファストネイル 大宮西口駅前店が開店
	8	ファストネイル ロコ 国立店を閉店
	9	ファストネイル 横浜西口ANNEX店が開店
	9	ファストネイル ジ アウトレット 湘南平塚店を閉店

## (業績)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	増減
売上収益	1,329	1,505	176
セグメント利益(△は損失)	98	△120	△218

## ② メディア事業

## (業績)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	増減
売上収益	3	8	5
セグメント利益(△は損失)	△3	4	7

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 財政状態の分析

当中間連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりであります。

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ118百万円減少し、1,036百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が151百万円減少したことなどによるものであります。非流動資産は、前連結会計年度末に比べ54百万円減少し、1,793百万円となりました。これは主に、使用権資産が49百万円減少したことなどによるものであります。その結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ172百万円減少し、2,830百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ0百万円増加し、687百万円となりました。これは主に、未払法人所得税等が26百万円減少、リース負債が15百万円減少、その他の流動負債が31百万円増加したことなどによるものであります。非流動負債は、前連結会計年度末に比べ62百万円減少し、608百万円となりました。これは主に、借入金25百万円減少、リース負債が37百万円減少したことなどによるものであります。その結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ62百万円減少し、1,296百万円となりました。

#### (資本)

資本は、中間損失の計上などにより前連結会計年度末に比べ110百万円減少し、1,534百万円となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ151百万円減少し、772百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3百万円(前年同期は235百万円の収入)となりました。これは主に、税引前中間損失を120百万円計上したことなどによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は19百万円(前年同期比37百万円の支出減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9百万円及び、敷金及び保証金の差入による支出10百万円を計上したことなどによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は135百万円(前年同期比19百万円の支出増)となりました。これは主に、リース負債の返済による支出を111百万円計上したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間において、当社の子会社である株式会社Convano consultingの重要性が増したため、連結の範囲に含めております。それに伴い、IFRS個別決算からIFRS連結決算に移行しております。

当会計年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)のIFRS連結業績予想は、2024年5月10日に公表したIFRS単体業績予想と同額となります。これは、当中間連結会計期間より連結子会社となる株式会社Convano consultingは、IFRS単体業績予想を達成するにあたって設立されたものであり、業績予想を変更する影響はないと判断したことによります。以上より、2025年3月期のIFRS連結業績予想を2025年3月期のIFRS個別業績予想と同額での開示とし、2025年3月期のIFRS単体個別業績予想は取り下げることとします。

また、当中間連結会計期間の業績は、通期連結業績予想に対して概ね想定範囲内で推移しております。

## 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	923,101	772,294
営業債権及びその他の債権	151,496	165,740
棚卸資産	66,304	53,476
その他の流動資産	13,187	44,603
流動資産合計	1,154,088	1,036,113
非流動資産		
有形固定資産	85,769	81,341
使用権資産	413,155	364,225
のれん	650,260	650,260
無形資産	532,740	524,555
その他の金融資産	164,697	171,440
その他の非流動資産	852	1,586
非流動資産合計	1,847,474	1,793,407
資産合計	3,001,561	2,829,521
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	78,183	85,863
借入金	50,004	50,004
未払法人所得税等	51,183	25,492
リース負債	183,494	168,450
その他の流動負債	324,131	355,201
引当金	—	2,339
流動負債合計	686,995	687,349
非流動負債		
借入金	358,326	333,324
リース負債	225,078	187,679
その他の非流動負債	31,694	31,240
引当金	55,682	56,067
非流動負債合計	670,780	608,310
負債合計	1,357,776	1,295,659
資本		
資本金	567,526	568,006
資本剰余金	514,461	523,710
利益剰余金	561,888	442,271
自己株式	△89	△125
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,643,786	1,533,862
資本合計	1,643,786	1,533,862
負債及び資本合計	3,001,561	2,829,521

## (2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

## 要約中間連結損益計算書

## 中間連結会計期間

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	1,331,718	1,513,181
売上原価	782,968	986,653
売上総利益	548,749	526,528
販売費及び一般管理費	448,987	633,916
その他の収益	1,645	840
その他の費用	6,412	9,324
営業利益(△は損失)	94,995	△115,872
金融収益	127	130
金融費用	6,065	3,816
税引前中間利益(△は損失)	89,057	△119,558
法人所得税費用	31,977	59
中間利益(△は損失)	57,080	△119,617
中間利益の帰属		
親会社の所有者	57,080	△119,617
中間利益(△は損失)	57,080	△119,617
親会社の所有者に帰属する 1株当たり中間利益(円)		
基本的1株当たり中間利益(△は損失)	25.13	△27.60
希薄化後1株当たり中間利益(△は損失)	25.12	△27.60

## 要約中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益(△は損失)	57,080	△119,617
その他の包括利益	—	—
中間包括利益	57,080	△119,617
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	57,080	△119,617
中間包括利益	57,080	△119,617

## (3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	親会社の 所有者に帰属 する持分合計	資本合計
2023年4月1日残高	51,844	3,322	760,583	△89	815,661	815,661
中間利益(△は損失)	—	—	57,080	—	57,080	57,080
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
中間包括利益合計	—	—	57,080	—	57,080	57,080
新株の発行	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—
所有者による拠出及び所有者 への分配合計	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—	—
2023年9月30日残高	51,844	3,322	817,663	△89	872,741	872,741

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	親会社の 所有者に帰属 する持分合計	資本合計
2024年4月1日残高	567,526	514,461	561,888	△89	1,643,786	1,643,786
中間利益(△は損失)	—	—	△119,617	—	△119,617	△119,617
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
中間包括利益合計	—	—	△119,617	—	△119,617	△119,617
新株の発行	480	220	—	—	700	700
自己株式の取得	—	—	—	△36	△36	△36
株式報酬取引	—	9,029	—	—	9,029	9,029
所有者による拠出及び所有者 への分配合計	480	9,249	—	△36	9,692	9,692
所有者との取引額合計	480	9,249	—	△36	9,692	9,692
2024年9月30日残高	568,006	523,710	442,271	△125	1,533,862	1,533,862

## (4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益(△は損失)	89,057	△119,558
減価償却費及び償却費	127,670	127,857
減損損失	—	5,280
株式報酬費用	—	9,029
金融収益	△127	△130
金融費用	6,065	3,816
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△1,523	△9,875
棚卸資産の増減額(△は増加)	5,624	12,828
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△2,773	10,948
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,325	7,034
未払給与の増減額(△は減少)	△3,132	15,488
未払賞与の増減額(△は減少)	7,162	19,517
未払有給休暇の増減額(△は減少)	△4,452	122
資産除去債務の履行による支出	—	△1,643
その他	27,371	△46,864
小計	246,618	33,849
利息の受取額	2	68
利息の支払額	△5,192	△2,916
法人所得税等の支払額	△6,835	△27,983
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,593	3,019
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△43,797	△9,240
無形資産の取得による支出	△3,406	—
敷金及び保証金の差入による支出	△8,359	△9,625
敷金及び保証金の回収による収入	100	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,463	△18,865
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△250,000	—
長期借入れによる収入	250,000	—
長期借入金の返済による支出	△16,668	△25,002
株式の発行による収入	—	700
自己株式の取得による支出	—	△36
リース負債の返済による支出	△99,295	△110,623
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115,963	△134,962
現金及び現金同等物の増減額	63,167	△150,807
現金及び現金同等物の期首残高	398,954	923,101
現金及び現金同等物の中間期末残高	462,121	772,294

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているセグメントであります。

当社は業績評価に使用する区分として、事業の種類別に「ネイル事業」及び「メディア事業」の2つを報告セグメントとしております。ネイル事業は、店舗でのネイル施術等のサービス提供及びネイルケア商品等の販売をしております。メディア事業は、ネイルサロンの店舗網を活かし、企業等に対し、広告サービスを提供しております。セグメントの会計処理の方法は、当社グループの会計方針と同じであります。報告セグメントの利益は、要約中間連結損益計算書上の営業利益であります。金融収益、金融費用、法人所得税費用は、取締役会が検討するセグメント利益に含まれていないため、セグメント業績から除外しております。

## (2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			消去	要約中間 連結財務諸表 計上額
	ネイル事業	メディア事業	合計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	1,328,747	2,970	1,331,718	—	1,331,718
セグメント間の売上収益	446	—	446	△446	—
計	1,329,193	2,970	1,332,163	△446	1,331,718
セグメント利益(△は損失)	98,087	△3,092	94,995	—	94,995
金融収益					127
金融費用					6,065
税引前中間利益(△は損失)					89,057
その他の項目					
減価償却費及び償却費	127,670	—	127,670	—	127,670
減損損失	—	—	—	—	—

(注) セグメント間の売上収益は、原価を基準に決定した価格に基づき算定しております。

当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			消去	要約中間 連結財務諸表 計上額
	ネイル事業	メディア事業	合計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	1,504,784	8,396	1,513,181	—	1,513,181
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—
計	1,504,784	8,396	1,513,181	—	1,513,181
セグメント利益(△は損失)	△119,984	4,113	△115,872	—	△115,872
金融収益					130
金融費用					3,816
税引前中間利益(△は損失)					△119,558
その他の項目					
減価償却費及び償却費	127,857	—	127,857	—	127,857
減損損失	5,280	—	5,280	—	5,280

(注) セグメント間の売上収益は、原価を基準に決定した価格に基づき算定しております。

## (1株当たり利益)

## (1) 基本的1株当たり中間利益

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
親会社の所有者に帰属する中間利益(△は損失) (千円)	57,080	△119,617
発行済普通株式の加重平均株式数(株)	2,271,449	4,334,211
基本的1株当たり中間利益(△は損失)(円)	25.13	△27.60

## (2) 希薄化後1株当たり中間利益

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
親会社の所有者に帰属する中間利益(△は損失) (千円)	57,080	△119,617
発行済普通株式の加重平均株式数(株)	2,271,449	4,334,211
希薄化後普通株式の加重平均株式数(株)	2,272,269	4,375,310
希薄化後1株当たり中間利益(△は損失)(円)	25.12	△27.60

(重要な後発事象)

該当事項はありません。